

《2018年度以降入学者》

■心理・コミュニケーション学科 教育目標・カリキュラムマップ・コースナンバリング

学科の教育目標

心理・コミュニケーション学科は、心理学、コミュニケーションの分野を横断的に学ぶことを通して、分析能力、問題解決能力を養い、人間・社会・世界を科学的に探求し、現代に生きる人間のあり方を考究・提言できる人物の育成を目的とする。

＜カリキュラムマップ＞
学科のディプロマポリシー(DP)*と授業科目との関連性を示しています。この科目を履修することによって、どのDPの達成につながるかを一覧することができます。

*学科のDP(diploma policy):
学科が養成する人材として、身につけているべき「知識・理解」「汎用的技能」「態度・志向性」を示しています。

		知識・理解	汎用的技能	態度・志向性
DP1	人間の心理、コミュニケーションを科学的に捉える体系的学習によって、多様化する社会の諸問題を複眼的に理解する力を身につけている。	○		
DP2	多様化する社会の発展に貢献し得る心理学、コミュニケーション学に関する高度な知識を身につけている。	○		
DP3	心理学、コミュニケーション学の横断的な学習を通して、人間社会の多様な問題に対する分析能力、課題解決能力を身につけている。		○	
DP4	心理学、コミュニケーション学に関する自らの考えや研究成果をわかりやすく伝える論理的思考力と表現力を身につけている。		○	
DP5	人間・社会・世界について、人や社会・文化の多様性を尊重し、諸問題を科学的に探求する態度を身につけている。			○
DP6	人間理解に立脚した社会貢献を果たす意欲と行動力を身につけている。			○

＜コースナンバリング＞
授業科目の難易度を示しています。
【100番台】
1年次から履修できる
【200番台】
2年次以上で学ぶレベル
【300番台】
3年次以上で学ぶレベル
【400番台】
4年次で学ぶレベル
【490番台】 卒業論文

*50番のついた科目は、同じ100番台の科目の中で、より難易度の高い科目
*前のレベルの科目を履修した後に、よりレベルの高い科目を履修することが望ましい。

学科科目の選択科目は、下表に記載していません。

授業科目コード	授業科目	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	単位数	心理・コミュニケーション学科の 必修・選択必修・選択の別	履修年次	コース ナンバ リング	特徴ある授業科目				
	入門															
240001	心理・コミュニケーション概論	○		○		○		2	必修	1	100					
240002	心理学概論	○		○		○		2	必修	1	100					
240003	コミュニケーション概論I	○		○		○		2	必修	1	100					
	卒業論文															
240601	卒業論文	○	○	○	○	○	○	8	必修	4	490					

専攻科目のカリキュラムマップについては、各専攻のページを参照してください。

＜特徴ある授業科目＞
【A(アクティブ・ラーニング科目)】
アクティブ・ラーニングの教育方法を取り入れた科目
【B(ブリッジ科目)】
共有
【C(キャリア科目)】
女性のキャリア構築の視点を取り入れた授業科目
【E(英語力養成科目)】
英語による開講の科目
【G(グローバル科目)】
国際的視野を取り入れた授業科目